

岩村町の「あかね会」の方より

3/25日 今日是一日何をやってもいい「もくもく遊ぼうデー」としてこども達は朝から自由に飛び回っています。一輪車に乗り回している子、砂場を掘り返している子、ドラム缶の上に座って遠くを眺めている子、玄関の隙間に座り込んで虫探しに没頭する子、先生と一緒にボール投げや滑り台を楽しむ子も見えます。みんなは「すいすい遊ぼうデー」が大好きで、3年間よく遊んできたね。

さて、昨日岩村町の「生活学校」（あかね会と言う名前に変わったそうです）の方が、年長のこども達にと、ノート二冊と、育てたへちま、水切りネット等環境にいいものを一人ずつ包み紙で作った袋に入れてお祝いに届けて下さいました。

例年の事で、いつもならこども達が卒園でうたう歌や言葉などの練習風景も見て貰う所ですが、今年は玄関で…という事で受け取らせて頂きました。地球の温暖化による大災害や環境について、今、大人もこどもも真剣に考える時が来ています。そうした話を先生から聞いてこども達は家に持ち帰りますので、家族でもそうした話をし、考えるきっかけにして頂けたらと思います。

この一年、地域の方がこども達の為に下さった数多くの事に感謝したいですね。

